いつでも　どこでも　だれでも　なにからでも　足寄町の生涯学習

回覧

子育て支援情報紙



えんぜる

第339号

令和　8年　8月 1日
足寄町教育委員会
TEL 0156-25-3188
バックナンバーはこちら

8月　子育て支援カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 えんぜる編集会議 11:00～	5 おはなし「たんぽぽ」 11:00～11:30 対象:3歳未満 こども園開放 10:30～11:30 対象:未入園児	6	7	8
9	10	11 山の日	12	13	14	15
16	17	18	19	20 「すくすく」 10:10～11:50 町民センター	21	22
23	24	25 リサイクルの日 10:00～11:15	26	27 乳幼児相談 (フリー) 13:00～14:30	28 つどいの広場 お楽しみ会 10：30～	29
30	31	つどいの広場⇒子どもセンターで毎週：月･火･木･金 9:30～11:30、事前予約不要、詳細は子どもセンター【TEL0156-25-4415】 児童館・つどいの広場⇒ 月～金 10：00～11：50 開放:詳細→【TEL0156-25-7575】 ※児童館・つどいの広場は、小学校の夏休み中はお休み！（※夏休み期間　7月25日～8月24日） ひよこクラブ⇒詳細はつどいの広場と児童館のポスター参照！問合せは、子どもセンター【TEL0156-25-4415】まで ☆むすびれっじ「こどもの広場」土日祝開放 10:00～12:00　13:00～17:00				

紙面

二面
三面
四面・・・お勧めの本二冊紹介・編集後記

足寄動物化石博物館に行ってみよう!!

☆子育て支援・学習と交流の会「すくすく」の参加者募集について☆

８月20日（木）に町民センターで開催する第３回「すくすく」では、さとう式リンパケア上級インストラクターの方を講師に迎え、『肩・腰らくらくリンパセルフケア』を実施します。子育てによる体の不調や予防に役立つリンパの正しい知識とケアの方法を、座学と実践を交えて分かりやすくお届けします。現在子育て中の方、この機会に体に優しいセルフケアを体験してみませんか？参加を希望される方は、QRコードよりお申し込みください。**【申込締切：８月６日（木）】**

お申し込みは下記
QRコードから
随時受付中

足寄動物化石博物館に行ってみよう!!

足寄動物化石博物館が今「熱い」と聞いて行ってみました。その理由はなんと、ここで展示されている「アショロア」の化石が発見されて、今年でちょうど50年の節目を迎えるからだそうです。1976年に足寄の化石第1号としてアショロアが発見され、続く1980年には第2号となる「ベヘモトプス」も発見されました。この2つの化石が「束柱類（そくちゅうるい）」という絶滅した哺乳類であることが確認されたのをきっかけに、町を挙げた化石への取り組みが本格化します。その後、1998年に足寄動物化石博物館がオープンしたことで、足寄の化石は一躍世界デビューを果たしました。博物館を中心に研究がさらに進んだ結果、2022年には「足寄動物群束柱類化石」として北海道の文化財（天然記念物）に指定。社会的にもその価値が広く認められるようになっています。





鰭脚類（ききゃくるい）コーナーリニューアル

アシカやアザラシの仲間である鰭脚類。今回は、新たに制作した化石鰭脚類「アロデスムス」と「ゼニガタアザラシ」の復元骨格が仲間入りしました！解説パネルもより分かりやすく一新されています。新しくなった展示をぜひご覧ください！

今後のイベント

１０月末　ナイトミュージアム
１月　　UVレジンクラフト作り
MRミニ体験

詳しくは足寄動物化石博物館へお問い合わせください。(0156-25-9100)



ミニ発掘に「海の日・山の日セット」登場

本セットは数量限定につき、なくなり次第、順次新しい種類へ入れ替わります。時期によって、一部のセットが終了している場合もございますのでご了承ください。今だけの特別な発掘体験をぜひお楽しみください。

☆☆☆私の見つけたお勧めの『本』☆☆☆

『くれよんのくろくん』

作・絵：なかや　みわ　　出版：童心社



新品のくれよんたちが次々と箱を飛び出して、色とりどりの絵を描き始めます。だけど、くろくんだけは仲間に入れてもらえず寂しい思いをしていました。そこに現れたシャープペンのお兄さん。何やら秘策があるようです……。わが家のクレヨンの箱を見てみても、やはり黒が一番長く残っていました。そこで絵本の真似をして、画用紙をカラフルに塗った後、黒で一面を塗りつぶしてシャープペンで引っかいてみました。

塗りつぶすのは少し大変でしたが、「くろくん頑張ったんだね～」なんて言いながら、手を真っ黒にして描いた大輪の花火は、とっても素敵に仕上がりましたよ♪もうすぐ待ちに待った両国花火大会。今年の花火はどんな色でしょう。夜空に打ち上げられた本物の花火を思い出しながら、お子さまと一緒に「引っかき絵」を楽しんでみると、夏の思い出が２倍に増えるかもしれませんね！

『ミミちゃんのぬいぐるみ』

絵：ふくざわ　ゆみこ　　出版：福音館書店



お姉ちゃんがこっそり隠した袋の中が気になって、少しだけ……と覗いてしまったミミちゃん。中から自分にそっくりなうさぎのぬいぐるみが出てきて嬉しくなったミミちゃんは、ついつい内緒で外へ連れ出してしまい……。さて、どうなってしまうのでしょう？登場するみんなの相手を思いやる気持ち、そしてお互いの優しい心がたくさん詰まったお話です。ふくざわゆみこさんの描く、ふんわりと優しいタッチのイラストにもぜひ癒やされてくださいね。

編集後記

子どもの頃はあっという間だった夏休み。お祭りに、花火大会…。親としてもイベントが盛りだくさんですよね。子どもと過ごす思い出には、汗と涙と笑顔がある。バタバタしながらも、気づけば真っ黒に日焼けして笑う我が子の姿。あの顔を見たら、「今年の夏もあっという間だったな」って思えてしまうから不思議です。夏バテ、夏風邪…。体調が崩れやすくなるのもこの時期。どうかご自身の体も大切に。そんな夏の終わりにそっと寄り添ってくれる曲が、森山直太朗の『夏の終わり』です。ぜひ聴いてみてくださいね。

（編集委員　Ｉ・Ａ）

